

問 野生生物保護管理事業について、ニホンジカのみが対象か。

答 県の指定でニホンジカのみで、オス・メス問わず一頭1万円の報償費が支払われる。

問 池野駅北開発の今後の展望は。

答 昨年内科クリニックが開院し、今年中には耳鼻咽喉科が開院する予定で、今後とも引き続き更なる医院の開院に向けて取り組んでいきたい。

問 ふれあい街道の花街道構想の進捗状況は。

答 現在庁舎内の関係課で協議中であり、今後関係者と協議を進めていきたい。

問 第五次総合計画中間見直し時期は。

答 地方創生事業計画書策定の必要性もあるので、事業調整して本年9月末までには仕上げたい。

民生文教委員会

問 社会保障・税番号制度、いわゆるマイナンバー制度の内容は。

答 社会保障と税、更には災害の際に利用できる様に、番号のみを整備するもので、所得や病歴などはデータ化されない。住民の方へは、本年10月

以降にお知らせし、カード作成の申込をされた方には、来年1月から発行する。

問 子ども子育て支援法施行に当たって、施設入所の際、影響があるか。

答 町内各保育園や幼稚園は認定こども園に移行しないので、現行通りの保育となる。

問 放課後児童クラブについて、改正後は「幼少年教育の振興に寄与」の文言がなくなるが、影響はないか。

答 設置目的に「生活指導を行い、健全な遊びをとおして児童の社会性のかん養と体力の増進を図る」とあるので、現行通りで行う。

問 就学援助費の申請に伴う収入基準は。

答 年度当初予算で予定していた人数に対して、申請をされなかったり、援助費や奨励費の配分の関係から大きな差が出たものである。

全児童の保護者宛に説明書を配布しており、各家庭で判断され申請されるものである。今後は具体的な内容を示し、わかりやすいものとしていきたい。

問 多子世帯保育料無料化事業や多子世帯学校給食費無料化事業の内容と今後の取り組みは。

答 保育料については、最年長子の学年が小学校6年生までの場合、第三子以降の児童、三歳以上児に対する保育料無料化するもので、給食費については、最年長子の学年が中学校3年生の場合、第三子以降の児童、生徒に対する給食費を無料化するもので、対象者拡大については今後、検討の余地はある。また子育て世代の転入者増への対策としては、安心して働ける環境を整えるなどの施策も必要と考える。

問 中高生海外派遣事業についての内容は。

答 中学生10名、高校生5名をニュージーランドのクライストチャーチへ派遣するもので、現地は治安も良く、留学生の力リキラムを組むなど受入環境が整っている。福祉



以前実施されたハワイ派遣での研修の様子

施設も充実しており、一週間ホームステイをして英語と福祉について活動する。

問 池田公園の今後の整備計画は。

答 昨年拡張し大きな大会も開催することができたが、今後もサッカーなどの競技もできるように、第5次総合計画との兼ね合いもあるが、更に拡張していきたい。



今後も拡張予定のある池田公園

問 クリーンセンターへの布団やジュタンなどの搬入について、料金についての見解は。

答 現在は大きさに関係なく一枚千円で引き取りをしている。その際には、一辺が50cm以内で切断してもらえれば町指定のゴミ袋に入れて出せるとの案内をしているが、布団と座布団の大きさの比較を行い、今後座布団は一枚200円とする案を検討している。



クリーンセンター入口付近(片山地内)

問 (仮称)第二リサイクルセンター建設の進捗状況は。

答 開発に係る規制があり、面積、処理量などで要件が違ってくるため、関係機関との協議を進めていきたい。

問 願成寺古墳公園用地購入費の内容は。

答 古墳公園の東の方の土地で、相続人が不在で国庫帰属の土地について古墳群隣接地である町が購入する。

問 古墳公園南の道路改良に伴う発掘調査の結果の公表と周辺整備についての考え方は。

答 調査結果については、天候不順や発掘人員などにより現場を公開する時間が持てなかったため、今後資料室等で成果を公開していく。周辺整備については、検討中であり今後提示する。